

1. 教科の目標

- ・基本の運動及びゲームを簡単なきまりや活動を工夫して楽しくできるようにするとともに、体力を養う。
- ・だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して運動をする態度を育てる。

2. 到達目標

観点	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康・安全について の思考・判断	運動の技能	健康・安全についての鑑 知識・理解
目標	誰とでも仲よく、健康 安全に留意して、進ん で楽しく運動をしよう とする。	基本の運動やゲームの仕方を 考え、くふうしている。	基本の運動やゲームを楽しく 行うために必要な動きを身に 付けている。	

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	ゆうぐてつぼうあそび	・2列並び・4列並び体操隊形の方法を知る。 ・友だちと仲良くし、遊具遊びに楽しく取り組むことができる。
5	ボール運びおに 体力テスト	・ボールをもって走ったり、相手を追いかけてタッチしたりする動作に 慣れる。 ・きまりを守ってテストを行することができる。
6	ゆうえんちへ行こう かけっこ・リレーあそび	・自分の力に合った今できる動きのめあてをもって行うことができる。 ・いろいろなスタートを工夫し、順序よくかけっこができる。
7	水遊び	・自分の力にあった水あそびやできそうな水あそびを選び、めあてを もって行うことができる。
9	運動会を楽しもう	・自分の力を発揮し、ルールを守って練習できる。
10	虫の国に行こう とび箱マット平均台遊び	・いろいろな虫のイメージや動きを見つけながら踊ることができる。 ・おへそを中心に全身を弾ませて踊ることができる。 ・力にあったやさしい跳び箱・マット・平均台遊びや新しい跳び箱・マット・ 平均台遊びができる。
11	シュートゲーム	・ルールを守り、仲よくゲームをする。 ・ボールの扱いに慣れ、自分の思ったようにボールをコントロールする ことができる。
12	とびっこあそび	・いろいろな跳び方を工夫することができる。 ・片足踏み切り・両足踏み切り・片足着地・両足着地ができる。
1	なわとびあそび	・回数を増やしたり、長く跳んだりすることができる。
2	わ・ぼうあそび	・いろいろな輪・棒遊びの場を選んで楽しく運動遊びをすることができる。
3	サッカーゲーム	・ボールの扱いに慣れ、自分の思ったようにボールをコントロールする ことができる。

4. 評価の観点・方法

学習カード 取り組む様子 発言 相互評価 記録 がんばりカード 自己評価カード

5. 保護者の方へのお願い

- ・てつぼう、のぼりぼう、うんていなどは遊びの中でぶらさがったり握ったりすることで、できるようになります。公園でも練習してみましょう。
- ・水遊びでは、水をこわがらずにもぐったり、顔をつけたりできるようになってほしいと願っています。おふるで、練習をしてみるのはいかがでしょうか。
- ・なわとびは、いろいろなとび方ができるように、励ましてあげてください。